

清田区のまちづくりを考える

きよたまちづくり区民会議



きよたまちづくり区民会議とは

清田区は、豊かな自然環境に恵まれ、閑静な住宅街として発展してきました。このまちを、より良くしていくために、区民・地域団体・区役所が共に話し合い、考え、行動していく場として平成20年3月に「きよたまちづくり区民会議」が設立されました。

メンバーは、各地区町内会連合会をはじめ、学校や企業など、さまざまな団体の代表者で構成されており、それぞれの立場・視点で地域の実情を踏まえたまちづくりについて議論を重ねています。



テーマ「豊かな自然環境を生かしたまちづくり」

平成25年度からは、環境意識の向上や清田区への愛着の深まり、地域のイメージアップや魅力づくりにつなげようと、「豊かな自然環境を生かしたまちづくり」をテーマに据え、以下のような話し合いを進めています。



まちづくりについて考えるきっかけづくりの場として毎年11月に「清田区民フォーラム」も開催しているよ！

「あしりべつ川」を活かしたまちづくり

■あしりべつ川協議会の設立

NPO法人あしりべつ川の会や川周辺の町内会などが参加し、あしりべつ川を区民の憩いの場にすることを目指して、川の活用や管理、将来の整備イメージなどについて議論しています。



豊かな自然と四季を感じるまちづくり

■まちの灯りinきよたの拡大

冬を彩るアイス・スノーキャンドルの取り組みを区全体に広げるため、ちらしやホームページなどで、家庭や学校に参加を呼び掛けています。

■花とみどりのまちづくり

区全体に花とみどりを広げるための取り組みを通じて、ガーデニングのネットワークづくりを目指しています。



にぎわいがあるまちづくり

■にぎわい・コミュニティの場の創出

区民による魅力スポットの発見やインターネットを活用した情報発信などを通じて、まちづくり活動への参加のきっかけや、参加する人たちのネットワークづくりを目指しています。



区民による「きよたブランド」づくり

■「きよたマルシェ」の試験的实施

地産地消の推進や、「きよたブランド」づくりを目指しています。

☞本年度の取り組み内容は次ページ参照。

